

江島の地名の一部を紹介します。

人形転ばし

この場所は江島で「病気送り」が行われていた場所です。

「島で流行病が発生すると、婦人や子どもたちが悪病送りとか、病気退散とか書いた小旗を持ち、かやなどにて舟の形のものを一つ大きく作り、各自小豆飯のお握りなどを持って薬師様に集合し、参拝してからその小舟にお握りや人形を乗せ、数人でこれを持ち行列を作ってしめやかに、お伊勢崎手前の足島に向かった「人形転ばし」という所から海岸に下り、一切のものをその舟に積んで送り出すのである。」(女川町誌P884)



隆藏権現の碑

栄存法印が初めて埋葬されたところ。

栄存神社

無実の罪で江島に流された栄存法印は無念の死を遂げました。

島の人々は栄存法印に同情し、またその祈祷で助けられたこと、人格も優れていたことなど、亡くなくても栄存法印を慕う人が多く、祠を建てて祀っていた。昭和7年、入寂250年祭に現在の社殿を建立しました。



栄存法印の祈祷所

江島に流された栄存法印は、湊村の方向に向かって毎日、呪いの祈祷を行っていた場所です。

この場所には、栄存法印さんが腰かけていた岩が残っており、座っていた場所は窪んでいるそうです。



久須師神社

日詰五郎の御本尊が祀られている神社



荒藪小島

荒藪



荒藪小島

ウミネコ・うとう繁殖地

横根の鼻

「金の鶏を埋めたとされる場所」

